

平成 27 年度
ローズヒルケアセンター

<通所介護・予防通所介護>

<居宅介護支援>

<平塚市在宅高齢者配食見守りサービス>

<通所介護事業・予防通所介護事業>

- 方針 1「利用者の意見をレクリエーションや機能訓練プログラムなどのサービス内容に活かしていけるよう意見参加が出来る環境づくりに取り組む」については、希望や意見交換する機会「仲良し週間」を設け、話し合いの中から、実際の行事の内容等に活かすことができ、自らの意見が反映されることで積極的な参加ややりがいにつながることができた。また、個別機能訓練加算への取り組みについても、看護師を中心に仕組み作りに取り組み、8月より予防通所介護の利用者9名中4名が算定を開始することができ、各自前向きな目標設定をすることで、楽しみながら訓練に参加されるだけでなく、生活意欲向上にもつなげることができた。
- 方針 2「ご利用者毎のニーズ、状態把握に努め、職員間での情報を共有し、意思疎通を図り処遇統一とチームで介護の質と高める」については、日々のミーティングや全体のワーカー会議にて多くの職員の意見を基に、処遇やルールの確認や検討を行い、職種間での連携体制の強化にも努め、意志疎通を図りチームで処遇統一、ルールのシンプル化に努めるなど、介護の質を高めるために取り組むことができた。また、外部研修への参加や内部研修についても年間計画に沿って勉強会を開催し、知識や技術の習得ができた。
- サービス提供状況については、ヒヤリハット11件、不適合16件、事故13件、苦情0件。昨年からの発生件数は増加し、今年度も事故の発生件数が昨年と比べ非常に多かった。ヒヤリハットや不適合については改善目的の軽微なものも多い中、同様の再発ケースもあり。事故については、車イス、ソファーやイスからの滑落や外傷が多くみられた。誤薬も1件発生し、市へも事故報告を上げている。重大な事故等には至らなかったが、同様の内容での再発もあるため、今後も想定原因の追及、再発防止策の検討等に取り組み実施し、再発なく安定したサービス提供ができるように努めていきたい。
- 稼働率目標の達成度については、年間平均77.4%。中間報告時より-3.1%。目標の80%に対して達成率は96.7%と達成することができなかった。下半期に入り、新規希望者も平均的に少なく、利用回数の多い方の長期入院や亡くなられる方など中止者が多かったことも下降の原因となった。

- ご利用者の状況としては、平均介護度は前年度と比べ約 0.18 ポイント重度化している。要支援 2 が 1.0%、介護度 4 が 4.0% 割合が増加。要支援 1 が 1.0%、介護度 5 が 4.1% 割合が減少。平均年齢は、87.8 歳と昨年同様。年代別の割合については、70 歳代が 2.5%、80 歳代が 6.8%、100 歳代が 1.4%と割合が減少。90 歳代が、10.7%増加となった。地区別分布は、土屋 3.2%、片岡 2.0%増加。広川 2.7%、千須谷・南金目 2%減少。その他の地区に関しては前年度と比べ大きな変化はなかった。入浴形態については、一般浴 4.6% 減少。中間浴 2.0%、入浴なし 2.4%増加。要介護と要支援の年間平均比率は、約9:1でニーズの割合は昨年同様。

<居宅介護支援事業>

- 方針 1「提供する居宅介護支援の質の向上のために、情報公表制度や給付適正化事業を参考にして、その基準が満たされることを目指す。」については「情報公表制度の調査に求められている研修会項目」「指導講習会の内容」「事例検討会」の勉強会を計画通り、実施することができた。他、事業所外の研修についても各自の希望や管理者が必要と判断したものについて参加することができた。
- 方針 2「地域包括支援センター（委託による介護予防プランの作成含む）・法人他部署・介護保険事業所・介護保険施設・医療機関との連携に努める。」については包括部門と合同で事例検討会を実施することができた。また、地域ケア会議に1ケース参加することができた。他機関との連携については、日々の業務の中で各自、実施することができた。
- 方針 3「利用者のニーズを把握することで、地域の福祉の充実に貢献する。」について、8月より特定事業所加算Ⅲの取得することができた。
- 稼働率については、4月は常勤換算4.7であったが、10月非常勤1名退職あり、平均4.1名。年間平均件数 133.8 件。今年度の目標のケース数 月 145 件に対して達成率は 92.2% (前年度 89.7%) となった。平均 4.1 名 143.5 件では達成率は 93.2% と達成できなかった。
- ご利用者の状況としては、平均介護度は前年度 1.76、今年度 2.0 と上がっている。要介護と要支援の比率は、8.7:1.3と前年度と比較して若干、要介護が多い。年齢は80歳以上が全体数の 2/3 以上となっている。

<平塚市在宅高齢者配食見守りサービス事業>

- 稼働状況としては、1日の定員35件に対する稼働率は月平均62%であった。また、目標である月平均630食に対して月平均536食、達成率85%となった。延べ配食数では前年度7,662食と比べ6,431食と減少となった。

H25年度7,695食→H26年度7,662→H27年度6,431食と推移している。

- 平成28年以降の配食見守りサービス事業の見直しについて、給食委託事業者と連携し、当法人の対応策を検討し、4月からの変更に向け準備を進めることができた。
- サービス提供状況としては、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携して、安否確認や緊急時の対応につないでいる。

通所介護事業・予防通所介護事業

(H27 年度実績)

1. 稼働状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	前年度合計	前年度平均
介護	実利用者数	65	65	65	63	63	63	59	61	62	58	57	56	737	61.4	748	62.3
	延利用者数	575	547	579	594	518	518	531	498	501	470	494	516	6,341	528	6,294	525
	介護の比率	91	91	91	91	91	91	90	91	91	91	91	89	-	90.7	-	88.2
予防	実利用者数	9	9	10	10	8	9	9	9	8	8	9	9	107	8.9	137	11.4
	延利用者数	59	56	56	60	50	51	56	50	52	50	51	63	654	55	843	70
	予防の比率	9.3	9.3	8.8	9.2	8.8	9	9.5	9.1	9.4	9.6	9.4	11	-	9.3	-	11.8

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	前年度合計	前年度平均
稼働日数		22	21	22	23	21	21	22	21	21	20	21	23	258	21.5	256	21.3
延利用者数		634	603	635	654	568	569	587	548	553	520	545	579	6,995	583	7,137	595
稼働率(%)		82	82.1	82.7	81.1	76.7	78.3	76.2	74.3	75.5	74.3	73.8	71.8	-	77.4	-	79.6

2. 利用者の状況 (H28 年 3 月 31 日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均	前年度平均
平均介護度	1.93	1.9	1.92	1.9	2.04	1.98	1.86	1.91	1.95	1.92	1.95	1.87	1.93	1.75

介護度分布	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数	3	6	16	21	10	8	1
%	4.6	9.3	24.6	32.3	15.4	12.3	1.5
前年度%	5.6	8.3	25.0	31.9	15.3	8.3	5.6

年齢別	50代以下	60代	70代	80代	90代	100代	平均年齢
人数	0	0	2	38	25	0	87.8 歳
%	0	0	3	58.5	38.5	0	
前年度%	0	0	5.5	65.3	27.8	1.4	87.2 歳

地区別	土屋	吉沢	めぐみ	千須谷	広川	片岡	南金目	北金目
人数	21 (21)	9 (9)	3 (4)	5 (7)	0 (2)	4 (3)	15 (18)	3 (4)
()…前年度						真田	旭北	その他
						1 (1)	3 (2)	1 (1)

入浴形態別	一般浴	中間浴	特浴	入浴なし
人数	44	13	1	7
前年度(人)	52	13	1	6

3. ボランティア活動状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
金目地区ボラ	6	3	3	3	3	6	2	3	6	0	0	6	41	54
レク・クラブ活動	12	18	1	9	0	2	34	31	5	18	16	26	172	246
介助	4	5	5	5	5	4	1	5	5	5	5	5	54	35
合計	22	26	9	17	8	12	37	39	16	23	21	37	267	335

4. 行事の実施状況

月	行事名	月	行事名
H27年 4月	お花見週間 創立記念パーティ 民謡クラブ 音楽ボランティア	10月	民謡クラブ 寿司パーティ ミュゼコンサート 吉沢保育園交流会
5月	菖蒲湯 ヤクルトお腹元気体操 民謡クラブ	11月	民謡クラブ 音楽ボランティア
6月	作品づくり 民謡クラブ 音楽ボランティア すみれの会(大正琴)	12月	ゆず湯 もちつき 忘年会 音楽ボランティア
7月	七夕まつり 民謡クラブ デザート週間 音楽ボランティア	H28年 1月	新年会 音楽ボランティア おやつづくり 民謡クラブ
8月	納涼会週間	2月	吉沢保育園交流会 節分 音楽ボランティア
9月	梅の木幼稚園交流会 ばらの丘文化祭 ヤクルトお腹元気体操	3月	おやつづくり 民謡クラブ 音楽ボランティア

5. 給食実施状況

(1)食形態の状況(4/25~4/29の1週間の延べ給食数にて集計)

形態	常食	刻み食	極刻み食	ペースト食
食数	75	33	10	0
%	64%	28%	8%	0%

(2) 日常的な献立例

	春の献立	夏の献立	秋の献立	冬の献立
昼食	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・鯖の西京焼き ・筍の土佐煮 ・漬物 ・清汁 	<ul style="list-style-type: none"> ・冷やし中華 ・冬瓜と鶏の含め煮 ・紅生姜 ・洋梨缶 	<ul style="list-style-type: none"> ・パン ・ビーフシチュー ・サラダ ・りんご缶 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・肉豆腐 ・小松菜のお浸し ・漬物 ・味噌汁
おやつ	シュークリーム 紅茶	メロンシャーベット 紅茶	どらやき 玄米茶	ふぶき饅頭 ほうじ茶

(3) 行事食の献立例

誕生会	創立記念パーティー	クリスマスパーティー	新年会
<ul style="list-style-type: none"> ・太巻き、いなり寿司 ・さわらの西京焼き ・うどの梅肉和え ・炊き合わせ ・菜の花胡麻だれ ・清汁 	<ul style="list-style-type: none"> ・桜ご飯 ・刺身盛り合わせ ・炊き合わせ ・うどわかま酢味噌和え ・清汁 ・みかん缶 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・ミートローフ ・マカロニサラダ ・コンソメスープ (おやつ) ・サンタのクリスマスケーキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤飯 ・鯖の西京焼き ・旨煮 ・真砂和え ・お口取り ・清汁

(4) 栄養基準量

熱量	たんぱく質	脂質	カルシウム	塩分
662kcal	26.8g	17.0g	216mg	2.8g

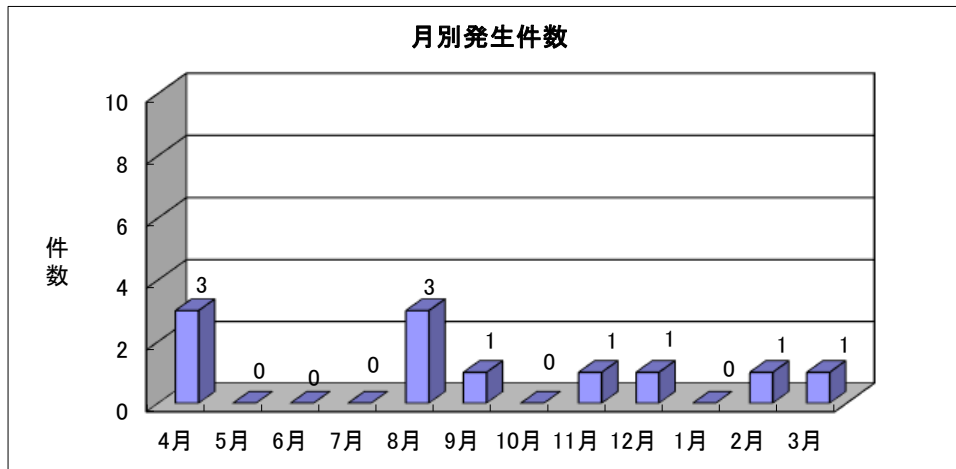
6. 職員研修実績(施設内・施設外)

月/日	研修名	研修内容	実施機関	受講者(職種・延人数)	
6月23日	介護基本技術研修	介護基本技術研修	神奈川県高齢者福祉施設協議会	介護職員	1
10/4~ 10/6	経営者研修会 サービス管理コース	サービスの質の管理と人材育成等	全国社会福祉協議会	管理者	3
10月6日	認知症高齢者の理解に基づいた生活のアセスメントと支援	認知症についての理解と知識を深め認知症ケアの実践につなげる	神奈川県高齢者福祉施設協議会	介護職員	1
12月14日	緊急時、急変時の対応	緊急時、急変時の対応	神奈川県高齢者福祉施設協議会	介護職員	2

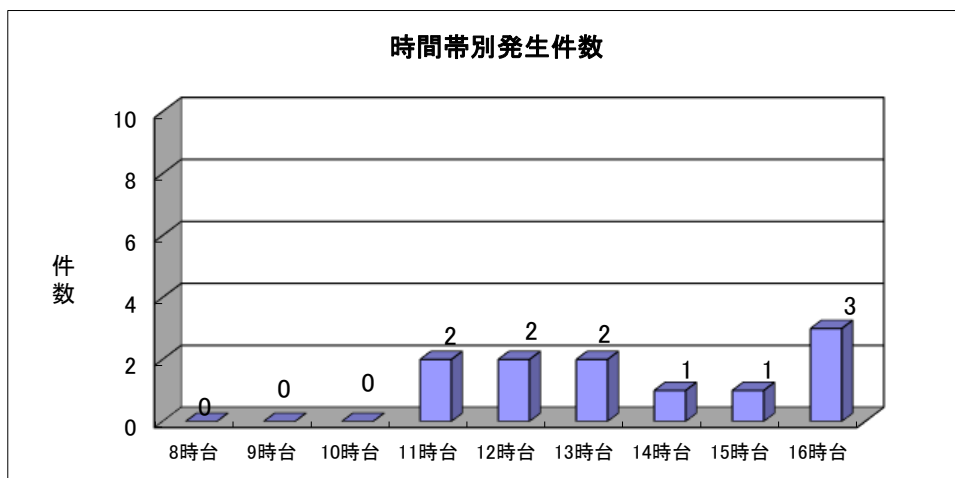
ヒヤリハット分析

通所介護 H27年度

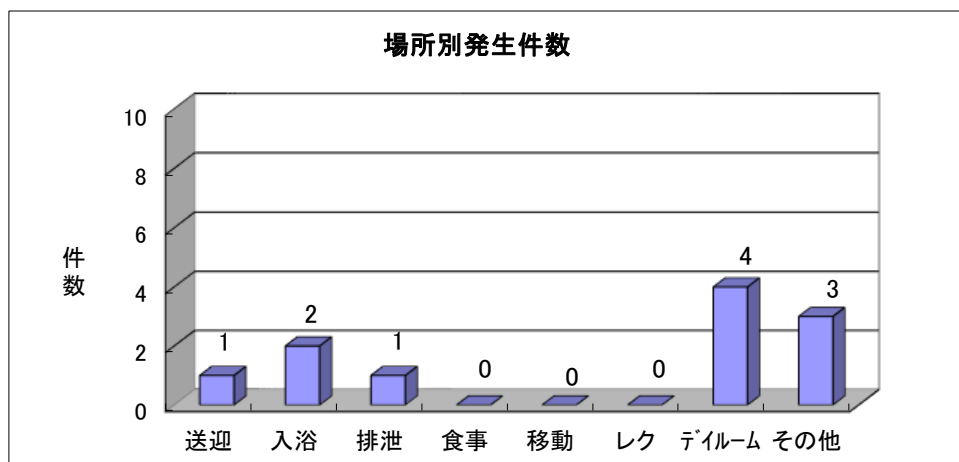
発生件数計 11 件



発生月については、毎年傾向が変わっているが、H27年度は4月、8月に多く発生している。



例年ばらつきみられていたが、H27年度は午後の時間帯での発生が多かった。

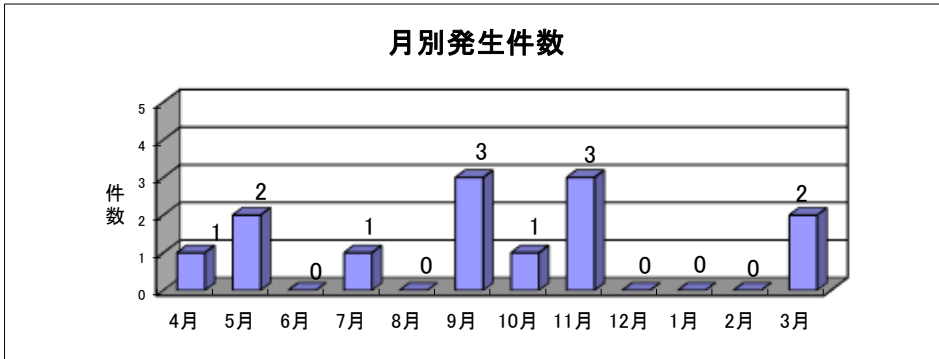


H27年度の発生場所はデイルームでの発生が多かった。その他の発生場所については例年通りとなった。

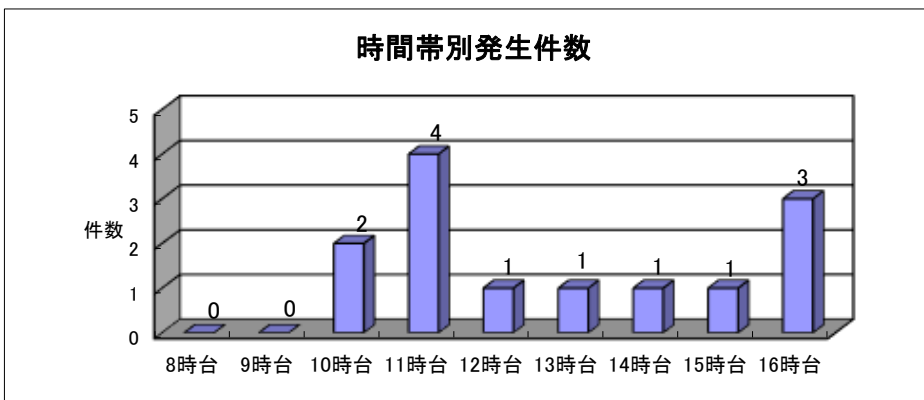
事故分析

通所介護 H27年度

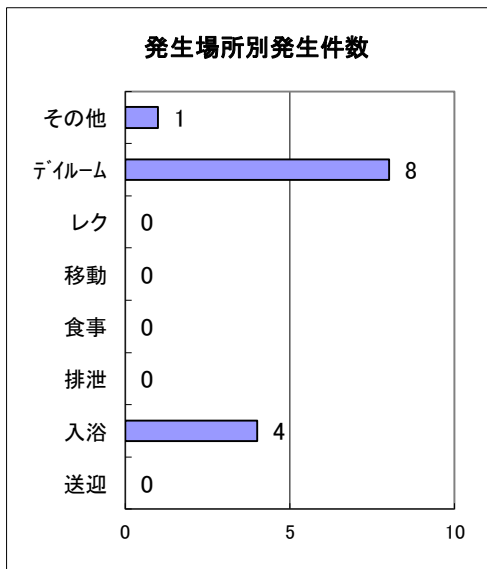
発生件数計 13 件



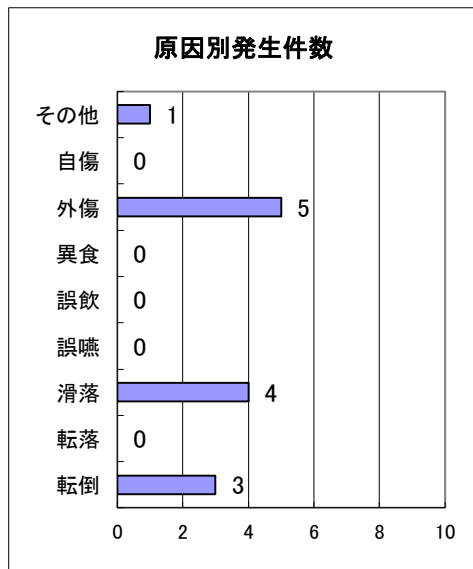
今年度の発生件数はH18年度からの統計で初めて10件を超えて発生している。
 発生月については9月11月に多く発生している。
 過去3年間の発生件数の推移は、H25(4件)、H26(1件)、H27(13件)と推移している。



発生しやすい時間帯は入浴と帰宅前とほぼ傾向通りとなった。



例年発生しやすい場所は、デイルーム、入浴であり、H27年度の発生場所も傾向通りとなった。



例年は転倒が多く見られるが、今年度は、外傷、滑落が多く、例年とは違う傾向となった。

1. 稼働状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
介護	当月請求数(a)	123	123	127	122	120	123	122	122	123	117	121	122	1,465	1,394
	月遅請求数(b)	3	1	2	1	1	3	1	1	1	1	4	1	20	28
予防	当月請求数(c)	27	27	26	27	24	19	18	18	17	16	16	17	252	277
	月遅請求数(d)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
当月と月遅の合計 (a+c×0.5)+(b+d×0.5)		139.5	137.5	142	136.5	133	135.5	132	132	132.5	126	129	130.5	1,606.0	1,562
ケアマネ常勤換算数		4.8	4.7	4.6	4.5	4.3	4.2	3.9	3.8	3.7	3.8	3.7	3.7		

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
増減	新規者	3	5	5	3	4	2	0	4	1	2	4	2	35	33
	中止者	1	4	5	8	3	2	4	2	3	4	3	4	43	28
新規相談件数		7	3	7	3	2	1	3	0	4	7	5	5	47	53
認定調査件数		5	5	8	4	7	8	8	3	5	7	7	2	69	46

2. 利用者の状況

(H28 年 3 月 31 日現在)

介護度分布： 平均介護度 2.0 (前年度 1.76)

	支1	支2	1	2	3	4	5
人数	6	11	45	31	23	12	12
%	4.3	7.9	32.1	22.1	16.4	8.6	8.6
前年度	7.9	9.2	29.0	26.3	14.5	7.2	5.9

年齢別： 平均年齢 83.7 歳 (前年度 83.7)

	~50代	60代	70代	80代	90代	100代
人数	2	5	31	63	36	3
%	1.4	3.6	22.1	45	25.7	2.2
前年度%	0.7	4.6	20.3	55.3	17.1	2

H27年度 職員研修実績(施設内・施設外)

居宅介護支援

月/日	研修名	研修内容	実施機関	受講者(職種:延人数)	
4月20日	ケアマネジメントプロセス研修会	主任介護支援専門員の研修受講予定者による経験等の発表	平塚市高齢福祉施設協議会	介護支援専門員	3
5月22日	集団指導講習会内容について伝達確認	改定にともない、変更点や内容を見直し、ケアの統一を図る	ローズヒルケアセンター	介護支援専門員	6
6月25日	個人情報・倫理	参考書類を使用して、事例について話し合う	ローズヒルケアセンター	介護支援専門員	6
7/9,8/18,9/9,7/22,8/27,10/2	法人職員階層別研修(一般職員層)	階層に応じた法人組織の一員としての役割に対する理解を深める等	つちや社会福祉会	介護支援専門員	24
6月24日	法人職員階層別研修(中堅リーダー層)	階層に応じた法人組織の一員としての役割に対する理解を深める等	つちや社会福祉会	介護支援専門員	1
7月15日	介護保険制度改正を踏まえ、医療と介護の連携	「看取り」、「介護予防の先進事例の紹介」よりケアマネの役割について学ぶ	フランスベッド	介護支援専門員	1
7月16日	認定調査員(新規)	認定調査員の資格を得る	神奈川県	介護支援専門員	1
7月28日	介護職のための疾病の理解と薬剤について	観察と医療職との連携について学ぶ	かながわ福祉サービス振興会	介護支援専門員	1
7月22日	認知症知識・ケア	認知症の知識を深める	ローズヒルケアセンター	介護支援専門員	1
9月18日	多職種協働・連携によるケアマネジメント	医療との連携について、より効果的なアプローチ方法を学ぶ	かながわ福祉サービス振興会	介護支援専門員	1
9/8,9/28,10/13,10/27	H27年度介護支援専門員実務従事者基礎研修	介護支援専門員として資質向上に努める	神奈川県	介護支援専門員	3
9月8日	精神保健福祉地域支援研修	未治療・医療中断者等の複雑困難例への他機関連携による支援とは	小田原保健福祉事務所	介護支援専門員	1
9月28日	精神疾患入院者退院時の連携について	精神科病院施設の見学、ケースワーカーとの情報交換	ローズヒルケアセンター	介護支援専門員	4
10月9日	第42回国際福祉機器展	さまざまな福祉・介護の機器の情報を取り入れ利用者へ提供することができる。	全国社会福祉協議会、一般法人保健福祉広報協会	介護支援専門員	1
10月17日	在宅医療人材育成セミナー	多職種が連携して、各職種の役割について相互理解を図る。	平塚市介護保険課、高齢福祉課	介護支援専門員	1
10月26日	27年度認知症研修会	認知症の訪問診療～地域包括支援センター支援者がしっておきたいこと～	神奈川県平塚保健福祉事務所	介護支援専門員	1
11/9、11/17、11/21	第27年度第2回コミュニティソーシャルワーカー養成研修	社会福祉法人としての活動「かながわライフサポート事業」のCSWとしての役割を理解し、実践できる知識、技術を習得する。	神奈川県社会福祉協議会	介護支援専門員	3
12月16日	27年度第2回ケアマネジャーと包括の交流会	精神病院との医療連携について	平塚市地域包括支援センターひらつかにし	介護支援専門員	4
12月18日	地域支援事業説明会	地域支援事業についての説明	平塚市高齢福祉課	介護支援専門員	2
12月22日	対人援助職のためのスーパービジョン	主任ケアマネとしての助言や指導について学ぶ	かながわ福祉サービス振興会	介護支援専門員	1

1月21日	27年度平塚市高齢者権利擁護講演会	成年後見制度講座(任意後見、本人意思をどのように具体化するか)	平塚市社会福祉協議会	介護支援専門員	1
1月25日	メンタル・ケア研修	職場におけるストレス軽減等の講義	つちや社会福祉会	介護支援専門員	3
2月8日	平成27年度難病患者在宅ケア従事者研修会	難知性・進行性疾患患者家族との関わりを考える	神奈川県平塚保健福祉事務所	介護支援専門員	1
2月18日	27年度介護介護講演会	「介護保険と医療連携」を学びケアマネジメント介護保険課サービスの向上を目指す	つちや社会福祉会	介護支援専門員	1
2月24日	メンタル・ケア研修	職場におけるストレス軽減等の講義	つちや社会福祉会	介護支援専門員	1
3月18日	新総合事業説明会	平塚市における新総合事業について平塚市、包括より説明	主任ケアマネ連絡会	介護支援専門員	5

ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業

(H27実績)

1. 稼働状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	前年度 合計	前年度 平均
登録者数(人)	32	30	29	33	32	30	29	31	30	31	30	29	366	31	419	35
延べ配食数(食)	571	461	523	556	582	503	550	494	498	520	575	598	6,431	536	7,662	639
稼働率%(対目標値)	65	57	57	61	64	62	60	61	62	65	68	66	—	62	—	75
増減	新規者	1	0	0	4	0	0	0	2	0	2	0	9	1	13	1
	中止者	1	2	1	0	1	2	1	0	1	1	1	12	1	19	2

※稼働率=目標 610 件/月に対する達成率

3月の稼働状況詳細	月	火	水	木	金	土	平均
曜日別延べ配食数	78	120	121	108	88	83	598食
曜日別平均配食数	26	24	24	22	22	21	23食

(3月31日現在)

2. 利用者の状況

(3月31日現在)

介護度分布：平均介護度 0.48 (前年度 -0.25)

	非該当	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5
人数	6	6	2	5	6	1	3	0
%	21	21	7	17	21	3	10	0
前年度%	34	9	25	13	16	3	0	0

年齢別：平均年齢 82.2 歳 (前年度 81.5 歳)

	50代	60代	70代	80代	90代	100代
人数	0	2	6	17	4	0
%	0	7	21	59	14	0
前年度%	0	3	28	56	13	0

世帯状況：

	独居	老夫婦	その他
人数	18	11	0
%	62	38	0
前年度%	53	47	0

3. 給食の状況

食形態・禁食への対応：(H27年3月分の対応件数、重複あり)

食形態の種別	刻み食	おかゆ	禁忌・嗜好への対応			
			肉禁	揚げ物禁	漬物禁	その他の禁食
3月中の件数	127	135	38	14	7	11

日常的な献立例：

季節	春の献立	夏の献立	秋の献立	冬の献立
献立	ご飯 さわら西京焼き じゃがいも鶏肉煮物 セロリ炒め 菜の花お浸し 漬物 味噌汁	ご飯 麻婆豆腐 蒸し魚梅ソース 冬瓜含め煮 中華サラダ 漬物 味噌汁	ご飯 秋刀魚塩焼き 豚肉と牛蒡の煮つけ さつま芋田舎風煮 酢の物 漬物 味噌汁	ご飯 とんかつ ぶり大根 きんぴらごぼう 白菜柚子風味 漬物 味噌汁